
5周年記念ロゴマークを決定
東京ミッドタウン 5周年 アートイベント開催
「六本木アートナイト」とのコラボレーションも

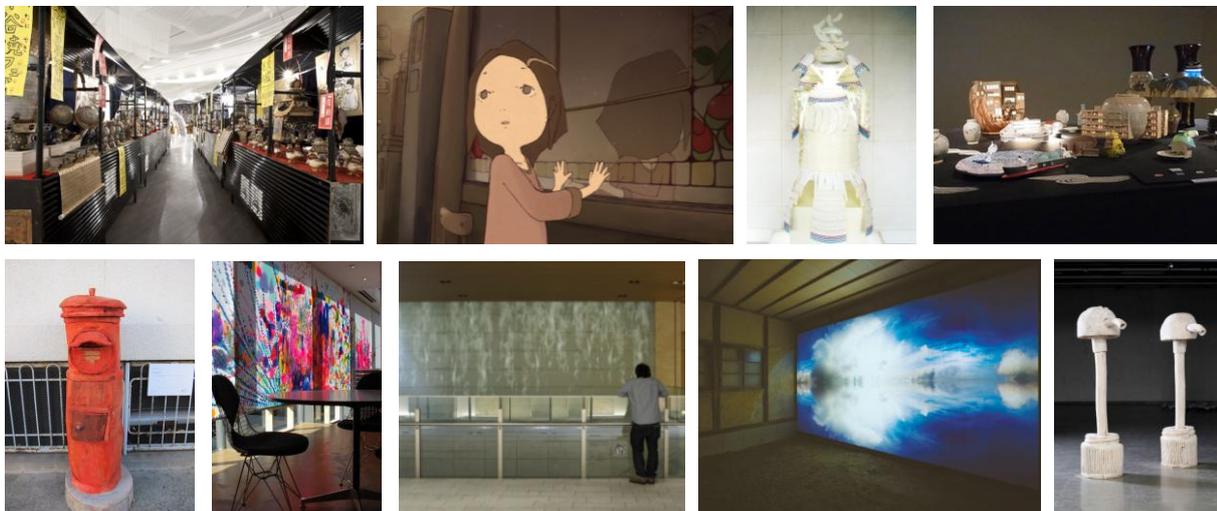
今年 5 周年を迎える東京ミッドタウン(事業者代表 三井不動産株式会社)は、3 月 24 日(土)から 5 月 6 日(日)まで、5 周年特別企画として、様々なアート作品を展示するイベントを開催します。

2007 年の開業以来、東京ミッドタウンは、「『JAPAN VALUE(新しい日本の価値・感性・才能)』を創造・結集し、世界に発信し続ける街」をコンセプトに、様々なデザインやアートのイベントを開催してまいりました。次世代を担うアーティストやデザイナーの発掘・応援を目指す「Tokyo Midtown Award」。この春、アートコンペ歴代受賞作家全 15 組が作品を展示する「ストリートミュージアム」を開催します。

また、4 月 2 日(月)からは国際的なデザイン情報の発信拠点である、東京ミッドタウン・デザインハブに「武蔵野美術大学 デザイン・ラウンジ」が開設されます。

東京ミッドタウンで、デザインとアートの新たな価値や才能を見つけてみてはいかがでしょうか。

「ストリートミュージアム」展示作品イメージ



■掲載時の一般の方のお問い合わせ先 ■東京ミッドタウン・コールセンター TEL : 03-3475-3100

① 「ストリートミュージアム」

次世代を担うアーティストやデザイナーの発掘・応援を目指す「Tokyo Midtown Award」。開業 5 周年を記念して、アートコンペ歴代受賞作家全 15 組が東京ミッドタウンに集結します。インスタレーション、彫刻、映像、アニメーションなど多岐にわたる作品がプラザ B1F に展示されます。

【期 間】 3 月 24 日(土)～4 月 8 日(日)
【場 所】 プラザ B1F
【主 催】 東京ミッドタウン



▲「Tokyo Midtown Award」ロゴ

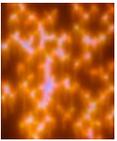
参加アーティスト・展示作品一部抜粋

■ 榎本佳子(ますもとけいこ)/美術家:兵庫県出身、2008 年度準グランプリ受賞者 ※同年グランプリなし



【作品名】①町/器/町 ②岩清水/壺
装飾と器という境界をこえた面白いかたちを探る作品。装飾モチーフとして町を、数種の器と合体させています。また、「岩清水/壺」では岩清水をモチーフとして、実際の水を使い、噴水のようにインスタレーションします。

■ 藤井秀全(ふじいひでまさ)/アーティスト:奈良県出身、2009 年度グランプリ受賞者



【作品名】Stain “Droop”
光が空間や身体に浸透していく感覚を「光の染み」として表現しています。光が画面上で広がり、まじりあいながら「染み」のように像を成し、画面を越え、形を失いながら、空間や身体に浸透していく作品です。

■ きのしたかく/アニメーション作家:東京都出身、2010 年度グランプリ受賞者



【作品名】セピア色のとけい、他
時計職人の父と幼い娘の心の歯車のお話です。戦争に行ってしまう父は少女の為に成長を祝うプレゼントを残します。遠く離れていても、言葉にできなくても、人の思いはつながる。そんなメッセージを込めたアニメーション作品を展示します。

■ 山本聖子(やまもとせいこ)/美術家:京都府出身、2011 年度グランプリ受賞者



【作品名】空白の果実
物件広告の間取り図を組み合わせた、彫刻作品です。2 つに割れた内にひそむのは、空白の集積であり、それは二次元と三次元のはざままで浮遊する、所在なき果実である。

② 東京ミッドタウン 5 周年記念アート「Tokyo Midtown 5th Anniversary いくつかのゆびわ」

東京ミッドタウンの玄関口プラザエリアに、開業 5 周年を記念して、5 つの指輪をモチーフにしたアート作品を展示します。幅約 4m、高さ約 2m(予定)の大きな指輪ひとつひとつに、5 年間という歲月への想いが表現されています。

【期 間】 3 月 24 日(土)～5 月 6 日(日)
【場 所】 プラザエリア
【主 催】 東京ミッドタウン
【クリエイティブプロデューサー】 坂巻善徳 a.k.a sense
【アートディレクター】 GwaGwa
【製 作】 Rcalogic
【施 工】 デキマスワークス



▲イメージ

③ 5周年記念マーク決定



**Tokyo Midtown
5th Anniversary**

東京ミッドタウンの5周年を記念するマークのテーマは「パズル」。東京ミッドタウンのシンボルマーク(※)を分解、再構成し、元々のシンボルマークが持つ多様性を表しています。「何を表しているのだろう?」という疑問を生み、その意味に気付いたときの驚きや喜びを感じて欲しいという願いを込めてデザインしました。

クリエイティブディレクション 青葉益輝氏
アートディレクション、デザイン 原野敦史氏

※ 東京ミッドタウンの「M」をモチーフに、「新しい世界への入り口」「明るい未来に続いていく街」「無限の可能性を秘めた街」を象徴してデザインされた東京ミッドタウンのシンボルマーク。2005年に公募し7,893作品の中から、原野氏の作品が選ばれた。



Tokyo Midtown

④ 東京ミッドタウン・デザインハブに「武蔵野美術大学 デザイン・ラウンジ」開設



国際的なデザイン情報の発信拠点である、東京ミッドタウン・デザインハブ(東京都港区/構成機関:公益財団法人日本デザイン振興会、社団法人日本グラフィックデザイナー協会)では、4月2日(月)より武蔵野美術大学が新たに構成機関に加わり、デザインを基軸とした拠点「武蔵野美術大学 デザイン・ラウンジ」を開設します。「武蔵野美術大学が社会と社交する場・談話する場」という「集う」というイメージと「デザインハブから社会へ出発(発信)する場」という「起点」のイメージをコンセプトとしています。美術大学として初めてのデザインハブへの参画に、今後もご期待ください。

『武蔵野美術大学 デザイン・ラウンジ』概要

【名 称】	武蔵野美術大学 デザイン・ラウンジ
【英字名称】	MAU Design Lounge
【面 積】	151.54 m ²
【所 在 地】	東京都港区赤坂 9-7-1 ミッドタウン・タワー5F

①②のイベントは、3月24日(土)10時~3月25日(日)18時までオールナイトで開催される、六本木の街を舞台にした一夜限りのアートの饗宴「六本木アートナイト 2012」とのコラボレーションイベントです。武蔵野美術大学もこのイベントに参加予定です。

「六本木アートナイト 2012」の詳細については、公式HP(<http://www.roppongiartnight.com/>)をご覧ください。